

「次回(10月24日)に結論を出す」建設委員長が強行採決姿勢 2回の資料要求だけで結論は暴挙！怒る新村(ネット)・小俣委員(共産)

「考える会」から講演会とイベントのお知らせ

9月16日(金)に建設委員会が開かれ、この日「スーパー堤防建設反対」の陳情審査は行なわれませんでした。委員を終了の時、田島すすむ委員長(自民)が「次回(10月24日)の建設委員会で、スーパー堤防関連の陳情の結論を出したい」と突然発言しました。

これに対し、新村委員(生活者ネット)と小俣委員(共産党)の2委員から「実質審査もなしに結論を出すとはどういうことか。」と猛烈な反発が出ました。

スーパー堤防関連の陳情に関して、7月5日と8月9日の2回の建設委員会で各委員から出された資料要求に対し、執行部から資料の説明が行なわれ、それに対してのやり取りだけで実質審査が行なわれていない中で委員長発言は、まさに暴挙としか言いようがありません。

10月24日(月)の建設委員会は午前9時から開かれますが、多くの人が傍聴して、自民・公明の独断的手法に、反対の意志を示そうではありませんか。

いくつもある「必要のないムダな公共事業」のその中で有識者会議が中間取りまとめを行なった二つの事業「ハツ場ダム」と「スーパー堤防」にスポットをあて、講演や執筆に多忙なジャーナリストのまさのあつこさんの講演を行います。

また、小岩にある「甲和焼き」の陶芸工房の作家と、篠崎の「江戸風鈴」を伝統工芸まで高めた3代目社長のお話を心ゆくまでお楽しみください。

・とき：11月20日(日)午前10時～12時

・ところ：北小岩コミュニティ会館 2階

・入場無料

・お話：「甲和焼きの特徴と作品」

|| 芝窯「窯元 林 信弘氏

・お話：「江戸風鈴の特徴と商品展示」

|| 篠原風鈴本舗「篠原 裕氏

・講演：「ハツ場ダムの真実と河川の在り方」

|| ジャーナリスト まさのあつこ氏



ジャーナリスト
まさのあつこ氏(写真・事務局)



陶芸作家 林 信弘氏
(写真・東都よみうりより)



江戸風鈴師 篠原 裕氏
(写真・東都よみうりより)